

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和6年12月6日

事業者名 株式会社ジェイコム九州



私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針・パートナーシップ

【取組方針】

「もっと、心に響かせよう。もっと、暮らしを支えよう。明日を、未来を、拓いていこう。」という企業理念のもと、多様なサービスを提供する企業として、環境や社会の課題解決と新たな価値を創造し、持続可能な地球環境と社会を次世代に繋ぎます。

【パートナーシップ】

自治体・パートナーと連携し、日ごろの備え、発災時の災害情報発信、復興支援まで災害から地域を守る活動を実施します。また、警察署などと連携して各種犯罪の被害防止に関する活動を推進し、安心安全な街づくりへ貢献していきます。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組 (1つ以上の任意の分類を選択し、1項目以上記載)

分類	SDGs 達成に向けた重点的な取組
人権・平等・労働	ウェルビーイングプロジェクト ・健康づくり（婦人科がん検診、胃カメラ検査等の費用一部補助、健康イベント、健康アプリ導入、女性特有の健康課題の理解等） ・働き方（残業時間削減、有給休暇取得促進等） ・自律的キャリア形成の支援（学習コンテンツ提供、グレード・年代別研修等）
環境・ワンヘルス	サステナビリティの実現 ・省エネ（LED照明の導入やデマンド管理による空調設備稼働の最適化によるオフィスの節電、従業員の公共交通機関利用の推奨、Maasの導入等） ・地球環境への取組（従業員のマイボトル利用促進、食品ロスの啓蒙イベントの実施、実質再生可能エネルギー100%のグリーンメニュー販売、端末機器のリファービッシュ、廃棄機器の素材ごと分別による素材リサイクル実施等）

分類（1：組織体制・法令、2：地域、3：人権・平等・労働、4：産業・技術、5：環境・ワンヘルス）



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
 ※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組み予定のもの」を記載してください。
 ★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月 2024年12月

事業者名 株式会社ジェイコム九州

No	分類	項目タイトル	項目	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記 載ください)	対応する 主なSDGs	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)		
					北九州市	福岡市					
					未登録	登録済					
					記載省略可能項目						
1	組織体制・法令	1-1 経営理念の共有	・経営理念及び経営目標を社内などで共有している。	実施中		○	関連する既存制度に登録済(省略可) 【1-1】 ・企業理念や行動指針、経営方針を各種研修において経営幹部から発信 ・企業理念や行動指針、経営方針を社内ポータル、ポスターの掲示と、カードを従業員に配布。いつでも確認できるようにしている 【1-2】 ・朝礼におけるコンプライアンス遵守の発信 ・コンプライアンス研修の年1回以上の開催 ・取引を開始する際反社調査を実施 ・個人情報保護に関する教育テストの実施 ・営業出発前の事故防止のためのチェックリストを作成し、日々確認を実施 ・個人情報データのパスワード管理、セキュリティの高い専用サーバを設け保管 ・従業員の個人情報を含む情報の適切な管理(ISMS) ・取り扱う個人情報を最小限に限定 【1-3】 ・事業継続計画(BCP)の作成と社員への共有 ・定期的な避難訓練、衛生電話通訓練の実施 ・災害時に従業員の安否確認ができる体制の整備、定期的な訓練の実施 【1-4】 ・乗車前、帰着後の運転者のアルコールチェックの実施(本人と第三者によるダブルチェック) ・翌日運転者の酒酔い運転防止のため、歓迎会や忘年会など飲酒を伴う懇親会での、開催時間の配慮と飲酒量の注意喚起 ・コンプライアンス研修や会議において周知を実施 【1-5】 ・次世代リーダー研修や年代別研修、次期昇格候補者を対象にした研修など、キャリアアップのための各種研修を実施 ・キャリアアドバイザーによる面談を実施しキャリア形成支援 ・社内eラーニングシステムによる、自発的学習支援	8	16	17	
		1-2 法令遵守・個人情報保護	・反社会的勢力の排除、不適正競争行為の防止など、法令遵守に取り組んでいる。 ・個人情報を適切に管理している。	実施中		○		4	10	16	
		1-3 事業継続計画(BCP)	・過去の地震や水害などの災害を教訓として、事業を継続するため、重要業務を目標復旧時間までに回復させるよう事業継続計画(BCP)を策定している。	実施中		○		11	13		
		1-4 飲酒運転の撲滅	・従業員が業務上、車両を運行する際はアルコールチェックを行うなど、飲酒運転防止策をとっている。	実施中				3	4	12	
		1-5 事業の承継	・後継者の育成など、事業承継に関する検討・対策を行っている。	実施中				4	8	11	
2	地域	2-1 UJJターンの推進と若者の県内への定着	・県外在住の求職者への説明会を開催する、インターンシップを行う、WEBなどを活用した若者向けの情報発信や説明会を開催するなど、UJJターンの推進や若者の県内への定着に積極的に取り組んでいる。	実施中			【2-1】 ・インターンシップの積極的な受け入れ ・社員と現役学生とのキャリアに関するディスカッションなどの実施 ・大学生向け採用イベント(社員とのディスカッション・職場見学等) ・県内就職を促すための大学と連携した出前授業の実施 【2-2】 ・従業員の水消火器・AED使用訓練を年1回実施 ・事業所へのAED(自動体外式除細動器)設置 ・事業所周辺の清掃活動を毎月1回実施 ・地域の伝統的な催し・祭りの積極的な取材、放送 ・迷惑電話自動ブロックサービス、防犯カメラサービスの提供 ・災害時、地域支援のための人員及び車両等の提供に関する協定を行政と締結 ・災害時のコミュニティチャンネルでの情報発信 【2-4】 ・社内でのSDGsに関する研修提供 ・地域の方に向けたイベント(残野菜から作られるねんどを使ったワークショップ等)実施 ・大学生SDGs活動支援として、取り組みを番組で紹介、コンテスト実施	4	8	10	
		2-2 地域防災への貢献・共助社会づくり	・水防団や消防団の活動に参加する、救命講習などの講座を受講する、防災士などの必要な技能を持つ社員を育成するなど、地域防災の担い手としての認識を持ち、活動している。 ・寄付、ボランティア、地域の福祉活動・防犯活動・伝統や文化の継承など、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	実施中				4	11	13	
		2-3 世界遺産等の保護・保全や国際協力・貢献	・人類共通の財産である世界遺産(文化遺産・自然遺産)・無形文化遺産・世界の記憶(世界記憶遺産)などの保護・保全に協力している。 ・『世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群を守り伝える活動団体認定制度』に登録している。 ・国際機関や団体に対し、技術提供や寄付などの国際協力・貢献に取り組んでいる。 ・「国連ハビタット福岡本部協力委員会」に加入し、財政的に支援している。	実施中				17	11	13	
		2-4 SDGsの普及啓発	・持続可能な社会の実現に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供に取り組んでいる。	実施中				10	11	14	
							15	17			
							4	13	17		



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
 ※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組み予定のもの」を記載してください。
 ★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月 2024年12月

事業者名 株式会社ジェイコム九州

No	分類	項目タイトル	項目	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記 載ください)	対応する 主なSDGs	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)		
					北九州市	福岡市					
					未登録	登録済					
					記載省略可能項目						
3	人権・平等・労働	3-1 ダイバーシティ経営とジェンダー平等	・女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	実施中		○	関連する既存制度に登録済(省略可) 【3-1】 ・昇進・昇格などに関する公正な社内基準の設定と明確化 ・障がいのあるスタッフを特例子会社を通して受け入れ、サポート体制を構築 ・誰もが安心して発言・行動できる職場環境づくりのための管理職教育の実施 ・定年後再雇用制度の導入 ・女性従業員の活躍のための育成研修実施 ・ALLY(アライ)表明、パートナーシップ制度導入 【3-2】 ・差別や各種ハラスメントの禁止を就業規則に明記 ・差別やハラスメントに関する定期的な研修実施・相談窓口の設置 ・人権に関する研修の実施 ・人権尊重を経営方針に明記 【3-3】 ・産業医と連携した職場環境の定期的な点検、衛生委員会での共有 ・従業員へのヘルメットの配布、災害時の食料・衛生用品の備蓄 ・「安全衛生優良企業公表制度(厚生労働省)」の認定取得 ・残業時間の進捗、状況について組織管理者と連携し、平準化に向けた取り組みを実施 ・ノー残業デー取得推進プロジェクト実施 ・有給休暇取得目標の設定 ・健康診断時のオプション項目の一部費用補助による受診促進 ・産業医と連携した受診結果のフィードバック実施 ・従業員の家族の健康維持向上のため、被扶養配偶者の人間ドック費用補助 ・従業員の健康維持向上のための健康イベント実施 (血管年齢測定、体組成計測定会、ウォーキングコンペ等) ・「健康経営優良法人(経済産業省)」の認定取得 ・メンタルヘルス対策の相談窓口の設置 ・がん検診の受診の促進(婦人科がん検診、腫瘍マーカー費用補助) ・健康アプリの導入によるヘルスリテラシー向上及び取り組みの促進 ・禁煙時間設定による禁煙の促進、建物内禁煙による受動喫煙の防止 【3-4】 ・GLOBISによるスキルアップ機会の提供、規定の資格取得のための費用補助 ・社内研修制度によるスキルアップ (グレード別ビジネススキル・コンピテンシー研修、全社員向けDX研修等) ・良好な職場環境醸成、能力開発など、適切なマネジメント実施のための管理職育成教育の実施 (新任管理職研修、評価者研修等) 【3-5】 ・テレワーク、サテライトオフィスなどの柔軟な勤務の実施 ・障がいの多様性に関する研修の実施による理解促進 ・障がいのある人の積極的な受け入れ(各拠点1名以上受け入れ) ・障がいのある学生の職場体験の受け入れ ・障がいのある人が働きやすい環境整備として、各拠点に管理者を置き、毎月1回定期面談を実施 ・女性活躍推進法に基づく、「えるぼし認定(厚生労働省)」の取得 ・女性の管理職育成のための研修実施 【3-6】 ・子育てサポート企業として、「くるみん認定(厚生労働省)」を取得 ・育児・介護休業法に基づき、「子の看護休暇」を導入 ・小学6年生までの子を養育中の従業員に対する短時間勤務制度の導入 ・産休・育児休業制度の導入と性別によらない育児休業の積極的な利用推奨(男女ともに取得を希望する社員100%取得) ・休業中の社員の職場復帰後のフォロー面談実施 ・育児休業中の代替要員の確保 ・ベビーシッター利用補助制度の導入 ・介護中の従業員に対する短時間勤務制度の導入 ・介護休業・介護休暇制度の導入 ・自己申告や面談による従業員の介護の実態の把握、相談機会の創出 ・育児・介護等のために一旦退職した社員を再雇用する制度(ウェルカムバック制度)の導入 【3-7】 ・地域の学生の職場体験やインターンシップの積極的な受け入れ ・地域の大学と連携し、キャリアに関する出前授業を実施	5	8	10	
		3-2 差別等の禁止・人権教育の推進	・採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。 ・人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	実施中		○		4	5	8	
		3-3 労働安全衛生・長時間労働の抑制・健康づくり	・業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。 ・36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。 ・従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。	実施中		○		10	3	8	9
		3-4 人材の育成	・全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	実施中		○		10	4	8	
		3-5 多様な働き方の推進・障がいの特性に応じた就労の推進・女性の活躍の推進	・テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。 ・障がいのある人が個性や能力を発揮して働ける環境を整え、積極的に雇用している。 ・女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	実施中				1	5	8	
		3-6 仕事と子育て・介護の両立	・結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。 ・従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。	実施中				10	5	8	10
		3-7 キャリア教育の推進	・職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	実施中				1	4	11	



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
 ※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組み予定のもの」を記載してください。
 ★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月 2024年12月

事業者名 株式会社ジェイコム九州

No	分類	項目タイトル	項目	申請時点の 実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記 載ください)	対応する 主なSDGs	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)	
					北九州市	福岡市				
					未登録	登録済				
					記載省略可能項目					
4	産業・ 技術	4-1 商品・サービスの安全性の確保	・商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	実施中		○	関連する既存制度に登録済(省略可) 【4-1】 ・想定されるリスクの洗い出しと対策の実施 ・製品の安全確保を踏まえた取扱説明書の作成 ・提供サービスの質確保を目的とした、相談センターの設置 ・アンケートの活用による意見収集と関係機関への共有 ・作業開始前の危険予知(KY)チェックの実施 ・サービス向上のため、お客さまへの説明や説明書お渡しの徹底 【4-2】 ・通院の時間がない、近くに医療機関がないなどの対策としてオンライン診療サービスを提供 ・利用者へのアンケート結果を基にした誰もが使いやすい商品・サービスへの改善 ・ネットやスマホのトラブルに対応できる保険の提供 ・詐欺など防犯対策として、一戸建て向けの防犯カメラの提供 【4-3】 ・商品・サービスに対する利用者アンケートの実施と品質向上に向けての改善 ・通院困難な利用者へのサービス向上のためオンライン診療の導入 ・CX向上のため、お客様の声からの従来サービス・運用改善活動(VOC改善活動)を実施 【4-5】 ・契約手続きの電子化 ・契約書管理のクラウド化 ・社内生成AIの提供し、業務の効率化 ・オンライン商談の導入によるビジネスマッチング機会の拡大 ・オンライン診察・治療の実施 ・発注～請求までをシステム化し、一連のペーパーレス化 【4-6】 ・ホームページや店舗などでの多言語表記対応	 9	 11	 12
		4-2 ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決	・ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	実施中		○		 9	 10	 17
		4-3 新たな技術・商品の開発	・品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	実施中				 9	 11	 12
		4-4 地域資源・特性の活用	・地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。					 11	 14	 15
		4-5 DXの推進	・デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	実施中				 4	 8	 9
		4-6 多言語対応	・ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。	実施中				 1	 4	 10



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
 ※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組み予定のもの」を記載してください。
 ★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月 2024年12月

事業者名 株式会社ジェイコム九州

No	分類	項目タイトル	項目	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記 載ください)	対応する 主なSDGs	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)	
					北九州市	福岡市				
					未登録	登録済				
					記載省略可能項目					
5	環境・ ワンヘルス	5-1 廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	・事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。	実施中		○	【5-1】 ・契約手続きの電子化、契約書管理のクラウド化、発注～請求のシステム化によるペーパーレス化の促進 ・ごみの適正な分別・処理の実施 ・産業廃棄物管理票(マニフェスト)を作成し、適切な運用 ・段ボールのリユース 【5-2】 ・LED照明の導入やデマンド管理による空調設備稼働の最適化によるオフィスの節電 ・従業員の公共交通機関利用の推奨、Maasの導入 ・クールビズの推進 ・エコドライブの推進 ・電気使用量の削減目標数値を設定し、取り組んでいる 【5-3】 ・感染症対策の実施 ・感染症発生時の対応方法をマニュアル化し、従業員へ周知・教育 ・ウェブ会議の推進や会議室の換気などの対策の実施 ・感染症対策の社内規程の策定 ・感染症防止のため、自治体が定めたガイドラインの遵守 ・インフルエンザ予防接種の実施 ・サーモカメラの設置による従業員の体温管理 【5-4】 ・従業員のマイボトル利用促進 ・クリアファイルの再利用を呼びかけ、プラスチックごみ削減に対する啓発 ・プラスチックごみの分別・適正処理 ・食品ロスを考えるきっかけとして、廃棄食材から作られた「みんなのねんど」のご紹介、子ども向けイベントを実施 【5-6】 ・一人一花運動に参加中 ・オフィスの植栽の手入れ、社屋内の緑化推進 【5-7】 ・実質再生可能エネルギー100%のグリーンメニュー(電気サービス)を販売 ・伝送路のFTTH化の推進 ・ヘッドエンドの消費電力量削減 ・端末機器のリファーマビリティや、廃棄機器は素材ごとの分別による素材リサイクルの実施 【5-8】 ・実質再生可能エネルギー100%のグリーンメニュー(電気サービス)を販売			
		5-2 脱炭素化の推進	・節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。	実施中		○				
		5-3 感染症対策の推進	・新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。	実施中						
		5-4 プラスチックごみ・食品ロスの削減	・プラスチックごみの削減に取り組んでいる。 ・製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。	実施中						
		5-5 農林水産物の地産地消の推進	・県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。							
		5-6 生物多様性・緑化の推進	・健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。 ・壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。	実施中						
		5-7 環境に配慮した調達・商品・サービス開発	・環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。	実施中						
		5-8 再生可能エネルギーの利用	・太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。	実施中						